

各位

イオン株式会社
 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
 (コード番号8267 東証第一部)
 問合せ先 執行役経営企画担当 山梨 広一
 (電話番号 043-212-6042)

イオン(株)8月度連結営業概況

1. 連結営業収益の前期比伸び率

8月度の連結営業収益は、7,062億円、前期比117.2%となりました。
 ※月次の数値は、連結財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上の数値です。

2. 概況

8月度は、新規連結企業に加え、GMS事業やSM・DS事業、小型店事業、ドラッグ・ファーマシー事業、サービス・専門店事業等が伸長し、連結営業収益を牽引しました。

GMS事業では、イオンリテール株式会社が営業、商品、店舗の3側面からGMS改革を加速させるべく、今春より各地域カンパニーや店舗主体の経営を推し進めています。同方針に基づき、ライフスタイル提案型の新業態「イオンスタイル」への転換を中心とする既存店舗の活性化、地域のお客さまに支持される地域商品の品揃え拡充や販売促進策の実施、並びに接客や売場メンテナンス力向上に向けた人材採用等を進めました。それら諸施策の効果に加え、お盆時期に合わせて早期展開したランドセルや浴衣等の売上が伸長し、8月度の既存店売上高は7月度に引き続き昨年を上回りました。

SM事業では、「首都圏・京阪神地区」「食品分野」への経営資源集中を進める株式会社ダイエーが、8月8日「ダイエー麻布十番店」を、27日「フードスタイルストア」の京阪神地域第1号店「ダイエー神戸三宮店」をリニューアルオープンしました。またSM各社は、昨年度より実施している既存店舗の活性化や「じもの日」をはじめとする地域商品の品揃え・販売促進強化等の施策が寄与し、既存店売上高が好調に推移しました。

ドラッグ・ファーマシー事業では、ウエルシア薬局が介護用品の販売強化に努めたほか、既存店舗の活性化及び調剤や食品の売上が寄与し好調となりました。

イオンモール株式会社とイオンクレジットサービス株式会社は、グループ共通インフラであるショッピングセンター及びイオンカードを相互に活用するべく、専門店への送客やイオンカードの会員募集において共同企画を実施し、ディベロッパー事業並びに総合金融事業はそれぞれ好調に推移しました。

3. 主な連結各社の月次売上高(取扱高)前期比伸び率一覧

2016年2月期	8月度(8/1~8/31)		当期累計(3/1~8/31)	
	売上高	全店	既存店	全店
イオンリテール(株)	100.5	100.5	98.8	98.6
イオン北海道(株)	101.7	99.2	100.5	98.2
イオン九州(株)	99.2	99.1	98.5	98.0
マックスバリュ北海道(株)	107.8	104.9	105.2	104.6
マックスバリュ東北(株)	101.8	100.7	101.6	100.6
マックスバリュ東海(株)	106.4	102.8	104.0	100.4
マックスバリュ中部(株)	104.2	102.5	105.7	101.0
マックスバリュ西日本(株)	102.7	101.8	102.3	100.7
マックスバリュ九州(株)	105.9	100.7	105.7	100.2
ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス(株)	104.1	101.7	105.9	103.2
ミニストップ(株) (注1)	100.5	100.5	99.3	100.2
(株)CFSコーポレーション	104.2	104.7	103.9	103.9
ウエルシアホールディングス(株)	123.6	108.5	122.5	105.8
(株)コックス	110.2	113.3	101.1	102.1
(株)ジニフット	100.4	94.8	99.4	94.7
(株)イオンファンタジー	122.2	94.9	109.7	94.7

取扱高	カードショッピング	カードキャッシング	対象期間	カードショッピング	カードキャッシング	対象期間
イオンフィナンシャルサービス(株) (注2)	108.2	106.0	8/1~8/31	109.4	101.8	4/1~8/31

注1:ミニストップ(株)は、2013年11月度より既存店売上高前期比の計算方法を、POSAカードの売上を含んだ計算に変更しております。

注2:イオンフィナンシャルサービス(株)の数値は速報値です。

<ご参考>

開閉店の状況

	8月度(8/1~8/31)		当期累計(3/1~8/31)		
	開店	閉店	開店	閉店	8月末店舗数
GMS(総合スーパー)	0	3	5	6	613
S M(スーパーマーケット)	3(0)	7(0)	38(6)	22(2)	2045(228)

※グランドオープン日を開店日としています。

※期末店舗数には、開閉店のほか、業態変更等の数を反映しています。

※()内は、持分法適用関連会社の実績です。

イオンの電子マネー「WAON」の状況

当月末の累計発行枚数: 約5,210万枚 月間利用金額: 約1,720億円

利用可能箇所: 約223,000箇所

地域貢献「WAON」(寄付つき): 合計101種類(のべ40道府県、45市町、20団体)

※地域貢献「WAON」の詳細については下記URLをご参照ください。

<http://www.waon.net/special/region/index.html>